****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第４５１号）★☆★☆★　　【発行日：2025 年 11 月 21 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】

Ａ-1. 素形材技術セミナー「鋳鉄品の鋳造欠陥現象の原因追求とその対策」締切迫る！！
Ａ-2. 令和７年度「素形材産業貢献表彰」の表彰を実施!!
Ａ-3. 素形材技術セミナー「鋳造欠陥における『新なぜなぜ分析手法』と
実際の現場での活用事例の演習」のご案内
Ａ-4. 素形材経営セミナー「素形材産業のデジタル技術活用による価値創出
素形材企業の DX への選択肢」のご案内
Ａ-5. 月刊誌「素形材」2026 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内
【本日締切、まだ間に合います！】
Ａ-6. 素形材技術研修講座「鋳鉄の生産技術」のご案内

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】

Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 7 年 11 月号（Vol.66,No.11）　New★

Ｃ．素形材業界関連ー募集・トピックスー【●●☆●】

Ｃ-1. 2025 年度ものづくり中小企業のための支援策勉強会＜パート２＞　New★
【一般財団法人大阪科学技術センター】【独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部】
Ｃ-2. 第 102 回塑性加工技術フォーラム
「新たな価値創造と業務改革を進める省人化生産技術」
【一般社団法人日本塑性加工学会】【一般社団法人日本鍛圧機械工業会】
Ｃ-3. オンライン教育講座『医療用無機材料の表面反応』のご案内
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-4. オンライン教育講座
『金属材料の耐環境性(3)水素脆化と水素検出・計測技術』のご案内
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-5. 第 448 回講習会「Additive Manufacturing (AM)技術と AM のための
設計・トポロジー最適化の基礎」
【公益社団法人精密工学会】【公益財団法人精密測定技術振興財団】
Ｃ-6. 第 11 第 115 回金属プレス加工技術研究会
「プレス加工金型の SDGs と表面処理の最前線」【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-7. 第 20 回エレクトロヒートシンポジウム WEB 開催のお知らせ
【一般社団法人日本エレクトロヒートセンター】
Ｃ-8. オンライン教育講座『耐熱材料』のご案内　【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-9. 2026 ダイカスト会議/現場改善事例発表会　論文募集のご案内
【一般社団法人日本ダイカスト協会】
Ｃ-10. 2025 年度 JCOM 若手シンポジウム　【公益社団法人日本材料学会】
Ｃ-11. 型技術ワークショップ 2025 in にいがた
「にいがたから始まる”新”型技術」　【一般社団法人型技術協会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】

Ｄ-1．統計　【経産省】New★
Ｄ-2．「サプライチェーン全体での支払の適正化について事業者団体等に要請しました　【経産省】New★
Ｄ-3．「中小企業向け 仕事と介護の両立支援セミナー」を配信します　【経産省】New★
Ｄ-4．介護を「個人の課題」から「みんなの話題」へ転換する取組を表彰する「OPEN CARE PROJECT AWARD 2025」を開催します　【経産省】New★

※※※

https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2910/20250922134610768.pdf

■センターの技術セミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

を打つことはできません。鋳造は、液体から個体への相変態を伴う加工法であるために、他のものづくりとは異なる鋳造独特の不具合の傾向とその分類手法があります。本セミナーの「新なぜなぜ分析手法」は、不具合品を、場所「部分・全体・内側・外側」や様子「模様・穴・異物」形態「平滑・ギザギザ・自形・他」で分類し、最後に因子「鋳型・溶湯」に分けて考察することにより、正しい不具合名とその主たる原因を見つけ出す、QC 手法とは異なる鋳造独特の新しい不具合解析の手法です。グループ討議を通じて「新なぜなぜ分析手法」を体感して頂く内容です。鋳造欠陥特有の分類手法で欠陥を分類し、名医のように欠陥の原因と対策ができる技術者を育てる事を目的としたセミナーです。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

●日　時　　令和 8 年 1 月 30 日(金)　10:00～17:00
　　機械振興会館　6 階　6-67 号室　　東京都港区芝公園 3-5-8
●プログラム
　講師　Casting Service　菅野利猛　氏、(株)木村鋳造所　岩見 祐貴　氏
１.「新なぜなぜ分析手法」の説明
２. グループ討議によるなぜなぜ分析の演習（不具合事例１）
３. グループ討議によるなぜなぜ分析の演習（不具合事例２）
４. グループ発表/正解の解説及び各種相談事受付け

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2911/202510311041453264.pdf

■センターの技術セミナーのスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

講演１　［素形材企業が開発したシステム］
IoTGO の開発と活用による生産性向上/導入事例紹介
久野金属工業株式会社　久野 功雄　氏
福富金属株式会社　川崎 泰輔　氏

講演２　［目的を絞った DX 支援］
熟練者が持つ品質安定化技能を AI で再現する必要性とその成果事例
三菱総研ＤＣＳ株式会社　永田 貴弘　氏

講演３　［現場データの収集と活用］
可視化で“違い”が分かる ～設備・品質トラブルを未然に防ぐ。現場で始める予兆検知～
サイバネットシステム株式会社　遠藤 弘紀　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/28/

【問合せ先】一般財団法人素形材センター企画部　E-mail:　kikaku@sokeizai.or.jp

∞∞∞

機械・構造部品としての鋳鉄品の顕微鏡組織、材質とその評価及び溶解、溶湯処理、鋳造方案・造型（生型、有機自硬型、中子）の基礎について学び、さらに試験・検査方法を含めた品質管理と品質保証のための基礎について理解度を深めます。皆様のご参加をお待ちしております。

■日　時　・オンライン講座　令和 8 年 1 月 22 日、27 日、2 月 5 日
　　・集合型研修講座、工場見学　2 月 12 日
■プログラム
コーディネーター　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏

1 月 22 日（木）オンライン研修講座
1.鋳鉄の材質及び基礎技術
【1】鋳鉄の組織及びねずみ鋳鉄の材質と用途　　岩手大学　堀江　皓　氏
【2】球状黒鉛鋳鉄の材質と用途　　岩手大学　堀江　皓　氏
2.鋳鉄溶解の基礎【誘導炉溶解の実際】　　（一社）日本鋳造協会　鈴木敏光　氏
3.鋳鉄の溶湯処理【接種、黒鉛球状化処理】　　岩手大学　小綿利憲　氏

1 月 27 日（木）オンライン研修講座
4.鋳造方案の考え方と欠陥対策
【1】鋳造方案の考え方　　栗熊技術事務所　栗熊　勉　氏
【2】鋳造欠陥とその防止策　　栗熊技術事務所　栗熊　勉　氏
【3】CAE と鋳造方案　　クオリカ(株)　木下文昭　氏

2 月 5 日（木）オンライン研修講座
5.造型技術の基礎
【1】生型造型法の砂管理と造型　　(公社)日本鋳造工学会　佐藤和則　氏
【2】中子の砂管理と造型　　(公社)日本鋳造工学会　佐藤和則　氏
【3】自硬性鋳型の砂管理と造型　　(株)木村鋳造所　菅野利猛　氏
6.品質管理と品質保証
【1】組織試験、機械的性質試験　　元 埼玉県産業技術総合センター　永井　寛　氏

2 月 6 日（木）集合型研修講座
【2】非破壊試験、検査、全体のまとめ　　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏
工場見学　(株)椿本鋳工　埼玉県飯能市

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2698/202509301310152490.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

∞∞∞

◆日　時：2025 年 12 月 8 日（月）14：00～17：00（受付開始：13：30～）
◆会　場：大阪科学技術センター　8 階　中ホール
◆参加費：無料
◆定　員：90 名
◆お申込み：
　参加申込書に必要事項をご記入の上、ＦＡＸ又はメールにてお申し込み下さい。
　参加証は発行いたしませんので、予めご了承下さい。

■詳細・参加申込書は、下記 URL をご覧ください。
https://www.ostec.or.jp/news/6836/

【お問い合わせ先】
〒550-0004 大阪市西区靭本町１丁目８番４号
一般財団法人大阪科学技術センター　技術振興部　森山、松本
TEL: 06-6443-5322　FAX:06-6443-5319 ／ E-mail:go-tech-shien@ostec.or.jp

∞∞

Ｃ-2. 第 102 回塑性加工技術フォーラム
「新たな価値創造と業務改革を進める省人化生産技術」
【一般社団法人日本塑性加工学会】【一般社団法人日本鍛圧機械工業会】

本フォーラムは、日本鍛圧機械工業会と日本塑性加工学会の共催による企画行事です。今回で第 102 回を迎える本フォーラムでは、人手不足や生産体制の変化といった社会的リスクを成長のチャンスと捉え、新たな価値創造と業務改革を進める省人化技術、デジタル化技術、教育分野の最先端技術や研究について幅広く発表します。さらに、本フォーラムは、塑性加工技術の研究開発に関して産学連携を深めることのできる内容となっています。講演会終了後に、講師や参加者同士の情報交換とネットワークづくりのための懇親会（参加費無料）を行います。

◆日　時：2025 年 12 月 5 日（金）13:30～19:00
◆会　場：機械振興会館　ホール（地下 2 階）
◆定　員：60 名（定員になり次第締切ります。）
◆締　切：2025 年 11 月 28 日 17 時

■詳細・申込方法：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1518

∞∞

Ｃ-3. オンライン教育講座『医療用無機材料の表面反応』のご案内
【公益社団法人日本金属学会】

医療には多くの材料が使用されており、材料開発と医療の進歩とには密接な関係があります。本講座では、医療用無機材料に用いられる表面反応による抗菌化や骨結合性付与について、基礎から応用までを解説します。
本講座では、当日に受講できない方や理解を深めたい受講者の方のために、開催後に講義のオンデマンド配信を行います。受講申し込み者は追加料金なしに視聴できます。

◆日　時：2025 年 12 月 8 日(月)～12 月 9 日(火)
◆会　場：オンライン（Zoom）
◆締　切：2025 年年 12 月 1 日(月)

■詳細・申込方法：下記 URL をご覧下さい。
https://jimm.jp/event/online/2025/group_005.html

∞∞∞

∞∞∞

製造プロセスと高温強度」、「脱炭素化社会に資する耐熱材料の組織設計１ -航空機用TiAl基合金-」、「脱炭素化社会に資する耐熱材料の組織設計２ -発電用合金-」に関する解説を行います。
　本講座では、当日に受講できない方や理解を深めたい受講者の方のために、開催後に講義のオンデマンド配信を行います。受講申込み者は追加料金なしに視聴できます。

◆日　時：2025年11月27日（木）～28日（金）
◆会　場：オンライン（Zoom）
◆締　切：2025年11月20日

■詳細・申込方法：下記URLをご覧下さい。
　https://jimm.jp/event/online/2025/group_004.html

∞∞∞

https://www.jsms.jp/kaikoku/2025jcom.htm

∞∞∞

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2025/11/20251111007/20251111007.html

∞∞

D-3. 「中小企業向け 仕事と介護の両立支援セミナー」を配信します　【経産省】New★

経済産業省は、高齢化の進行に伴い「働く家族介護者」が増加する中で、中小企業において従業員が安心して働き続けられる環境づくりを推進するため、「中小企業向け 仕事と介護の両立支援セミナー」を配信します。今回は、第１弾として、人的資本経営における両立支援、育児・介護休業法改正のポイント、仕事と介護の両立支援に関する経営者向けガイドライン等について解説しました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2025/11/20251111004/20251111004.html

∞∞

D-4. 介護を「個人の課題」から「みんなの話題」へ転換する取組を表彰する
「OPEN CARE PROJECT AWARD 2025」を開催します　【経産省】New★

経済産業省は介護を「個人の課題」から「みんなの話題」へ転換することを目指すプロジェクト「OPEN CARE PROJECT」において、介護に携わるプレイヤーの輪をより広げていくため、介護を「みんなの話題」へ転換する取組・企業・人を表彰する「OPEN CARE PROJECT AWARD 2025」を開催します。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2025/11/20251111003/20251111003.html

****

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！

■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」
を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(メルマガの申込 / 配信停止ページ)から
ご連絡下さい。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/114/

■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
gyoumu@sokeizai.or.jp

■メルマガ 素形材は、今回で第４５１号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

****

■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/

****
※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。